

經濟集志 總目次

第1卷 第1号～第74卷 第3号

經濟学・商業学論集 第1輯 (1927年1月)

論 苑

発刊の辞	井上貞蔵	
支那租税制度概論	木村増太郎	1
間接損害保険	北沢宥勝	18
政党政治の研究		
——主として米国の第三党運動について——	沢田謙	51

雑 録

学会報告		68
日本大学商学部学科課程一覧		72

經濟集志 第1卷 第1号 (1928年1月)

論 文

株主ノ株金払込義務ヲ論ス	松波仁一郎	1
日本の人口問題とその対策	永井亨	23
「経済人」の経済学	岸本誠二郎	79
マルクス人口理論を批判す	玉井茂	95
統計的研究手段としての平均値の意義	最上孝敬	109
取引所に於ける売買玉の繫属	小山正之助	129
費用の保険に就て	和田正義	137
昭和銀行ト休銀預金者ノ関係	松波仁一郎	151
紹介及批評		
憂国史家菅沼貞風と其の経国策	井上貞蔵	165
猪谷善一氏著『経済学説の相对性』を読む	山田秀男	183

第1卷 第2号 (1928年4月)

論 文

支那租税制度概論	木村増太郎	1
----------	-------	---

アダム・スミスの公益心と分配理念	渡 辺 一 郎	18
ホブソンの限界主義批判	難 波 信 一	33
財貨交換の歴史的変遷		
—— Marketing 研究の序論 ——	諸 井 桃 二	66
火災保険約款の構成	北 沢 宥 勝	80
原価計算の若干の考察	松 葉 栄 重	101
新潟県に於ける女工保護組合の職能の変遷	桂 皋	110
紹介及批評		
南亮三郎著『人口法則と生存権論』	玉 井 茂	124
ウォルシュの価値論	小 林 幾次郎	141

第 1 卷 第 3 号 (1928年 7 月)

論 文

生糸相場の変動とその対策	田 中 貢	1
「座」の意義及びその発生	銅 直 勇	26
労賃学説に於ける二つの形態(一)	山 田 秀 男	69
1776年と経済学	岸 本 誠二郎	101
英国の新年度予算に就て	大 竹 虎 雄	123

紹介及批評

中世歐洲經濟史概論書について		
—— その一 — Kötzschke, Allgemeine Wirtschaftsgeschichte des Mittelalters, 1923. ——	最 上 孝 敬	140

第 1 卷 第 4 号 (1928年11月)

論 文

日本の資本主義を論じて矢内原教授の人口論に及ぶ	永 井 亨	1
労賃学説に於ける二つの形態(二)	山 田 秀 男	34
日米和親条約の研究	井 上 貞 蔵	65

紹介及批評

マックス・ウェーバー遺稿『經濟史』		
—— 1924年, ミュンヘン, ライプツヒ ——	阿 部 勇	117
中世歐洲經濟史概論書について(続)		
—— その二 — Boissonnade, Le Travail dans l'Europe chrétienne au Moyen Age. 1921. ——	最 上 孝 敬	132

第2卷 第1号 (1929年6月)

論 文

禁酒法ノ社会観	松 波 仁一郎	1
労賃学説に於ける二つの形態(三)	山 田 秀 男	25
商工従業員制度の研究	井 上 貞 蔵	62
本邦関税の沿革	矢 部 規矩治	77
物価指数作成の目的と算式(上)	最 上 孝 敬	142
米国連鎖店の現状	大 塚 政 晨	156
英国産業界の新傾向	加 藤 一 雄	169
海上保険者責任の始期及終期に就て	和 田 正 義	179
紹介及批評		
永井享博士著『日本人口論』	玉 井 茂	206

第2卷 第2号 (1929年12月)

論 文

フランスに於ける私所有権制度の史的発展と輓近に於ける所有権理論へのその 反映	風 早 八十二	1
積極的工業政策と産業合理化	井 上 貞 蔵	40
英国の新発券制度	大 竹 虎 雄	62
ソウエート聯邦に於ける金融機関	岡 本 潤	83
歐洲に於ける手形交換及代金取立	柏 木 春太郎	103
労働組合法の制定に就て	石 渡 六三郎	115
物価指数作成の目的と算式(下)	最 上 孝 敬	131
紹介及批評		
小島精一著『工業政策』	倉 持 徳 久	154

第2卷 第3号 (1929年12月)

論 文

工業の誘導機関並に助長奨励策	井 上 貞 蔵	1
独逸カルテル立法に就て	太 田 徹 夫	26
外国為替実務に関する一考察 ——為替予約と出合 (Exch. Contract & Exch Cover)——	柏 木 春太郎	41
米国大蔵省証券発行制度	小 林 幾次郎	53
価格決定要素としての需要と供給に就て	青 木 孝 義	71

第3卷 第1号 (1930年2月)

論 文

外国貿易に於ける配給職能……………	河 原 茂太郎	1
海運同盟と運賃……………	宮 本 太 郎	16
産業資本の準備……………	大 森 英治郎	34
王朝時代に於ける農業信用制度及農民救済と出挙……………	飯 田 照 夫	50
東京市民の負担關係……………	小 幡 清 金	84

第3卷 第2号 (1930年5月)

論 文

日本經濟政策の過去、現在及将来 (講演筆記)……………	井 上 貞 蔵	1
失業労働者の組織化 —— H. G. Cole; The Next Ten Years in British Social and Economic Policy, 1929 に於ける一提案——……………	石 渡 六三郎	33
世界市場に於ける価格形成……………	青 木 孝 義	46
最低賃銀立法の目的 ——リチャードスン最低賃銀の研究——……………	加 藤 一 雄	53
本邦出生率の変動について(上)……………	最 上 孝 敬	66

第3卷 第3号 (1930年7月)

論 文

経営家の考慮点……………	大 塚 政 晨	1
輸入貨物の引取保証に就て……………	柏 木 春太郎	25
本邦出生率の変動について(下)……………	最 上 孝 敬	38
自由主義の終末 ——私經濟と共同經濟との結合觀——……………	青 木 孝 義	55

第3卷 第4号 (1930年12月)

論 文

社会科学の概念及範疇……………	永 井 亨	1
生産分化現象の過程 ——原始社会の職業より現代社会の分化現象——……………	藤 井 新 一	14
生活賃銀の研究 ——リチャードスン最低賃銀研究其の二——……………	加 藤 一 雄	46

恐慌と信用	小幡清金	68
支那の銀元について	小林幾次郎	97
エッチ・フェルドマン著『雇用の調整』 ——“The Regularization of Employment” 1925. を読む——	高橋芳三	119

第4巻 第1号 (1931年2月)

論 文

經濟恐慌略史(上)	小幡清金	1
中小企業経営者の大経営対策として連鎖式経営の重要性	宇尾野宗尊	31
外人の見た日本銀行概史	山岡重知	56
支那の銀両について(一)	小林幾次郎	65
信託会社の遺言執行報酬	中根不羈雄	89
社会統制論	藤井新一	120

第4巻 第2号 (1931年5月)

論 文

グリーア教授の簿記理論	高橋一太郎	1
經濟恐慌略史(下)	小幡清金	37
支那の銀両について(二)	小林幾次郎	56
農村の金融と其の改善(一)	飯田照夫	70
保険の共同經濟的經營形態 ——時評——	後藤国吉	109
商店早仕舞論	井上貞蔵	121

第4巻 第3号 (1931年7月)

論 文

ラスキンの美的道徳的經濟觀	禿 徹	1
北米に於ける物産競売市場(一)	上林正矩	13
經濟恐慌略史(三)	小幡清金	37
為替相場決定に関する若干の考察	柏木春太郎	64
小売商の種類及び連鎖商店に就て	高橋芳三	83
仏国に於ける家族の過去及現在 (翻訳) ——ジョゼフ・シャルモンの著『民法変遷』の一節——	相原一雄	99

第4卷 第4号 (1931年10月)

論 文

ロンドン大学ト英国ノ商学教育……………	松 波 仁一郎	1
ラスキンの美的道徳的經濟觀(二)……………	禿 徹	24
北米に於ける物産競売市場(二)……………	上 林 正 矩	36
利潤の壊滅と国家の責任……………	相 原 一 雄	76
「ヘヤマン・グロスマン」博士の商事企業の經營經濟学 ——經營經濟学は斯く教授するも一法ではあるまいか——……………	宇尾野 宗 尊	87

第5卷 第1号 (1932年3月)

論 文

目的税論……………	小 幡 清 金	1
百貨店と社会問題の再検討……………	宇尾野 宗 尊	34
蚕糸業政策の概念……………	西 田 峯 吉	53
仏国労働法の家族に及せる影響 (翻訳) ——ジョゼフ・シャルモン著『民法変遷』(第四章)——……………	相 原 一 雄	76

第5卷 第2号 (1932年4月)

論 文

日本ファシズム批判 ——不祥事件に直面して——……………	永 井 亨	1
店員の選定……………	大 塚 政 晨	56
保険私法的政策……………	後 藤 国 吉	69
米国都市に於ける住宅建築の金融に就て……………	平 岡 市 三	80

第5卷 第3・4号 (1932年12月)

論 文

労働価値説の成立と発展と完成(一)……………	山 田 秀 男	1
関税恐慌とその影響……………	小 幡 清 金	43
經營經濟学と消費經濟……………	宇尾野 宗 尊	101
広告と物価の關係に就て……………	平 岡 市 三	139
支那貨幣發達史略……………	小 林 幾 次 郎	160
独逸に於ける労働組合と政党との關係……………	百 々 巳 之 助	209
フランス植民地に関する近刊書を読みて……………	相 原 一 雄	235